

まちづくり基本目標

- ◇将来を担う人が育つまちをつくる
- ◇安心して生活できるまちをつくる
- ◇賑わいのあるまちをつくる
- ◇暮らしやすいまちをつくる



発行・町田市 編集・政策経営部広報課
〒194-8520 東京都町田市森野2-2-22
市役所の代表電話 042・722・3111
市役所の窓口受付時間 午前8時30分～午後5時
発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)
ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp/>



携帯電話用QRコード

今号の紙面から

2面

未来の町田にモノレールを！10万人を超える署名と要望書を国土交通大臣に提出

5面

「オールヒット！宮川哲夫-昭和の街角を歌で綴る」展

本紙には「第2部 予算特集号」が折り込まれています。引き抜いてご覧下さい

まちだの春を散策しませんか

町田薬師池公園 四季彩の杜

ぼたん園 えびね苑 開園

問市役所代表 ☎722・3111
えびね苑 ☎724・1668 (開園期間中)

ぼたん園 ☎736・4477 (祭り期間のみ)
公園緑地課 ☎724・4399 FAX 050・3161・6269

4月上旬の薬師池

市では、「四季を通して花・風景・回遊を楽しめる魅力ある公園」をコンセプトに、薬師池公園周辺を「町田薬師池公園 四季彩の杜」と名付け、1つの公園として整備する魅力向上計画を進めています。この地域の豊かな自然環境や歴史・文化等を維持し、各施設が連携して地域資源を活用することで、魅力を高めていきます。四季彩の杜には、「新東京百景」に選ばれた市を代表する薬師池公園をはじめ、ぼたん園、ダリア園、えびね苑、リス園等が点在し、四季を通して楽しめます。新緑の季節を迎え、ぼたん園とえびね苑では陽光を浴びて咲いた花々が、リス園では愛くるしい動物たちが、皆さんをお待ちしています。

約330種・1700株のぼたん約40種・560株のしゃくやくが、色鮮やかな大輪の花を咲かせます。期間中は、ぼたんの育て方教室も開催します。

○開園期間 4月15日(水)～5月10日(日)の午前8時30分～午後4時(入園は午後3時30分まで)

○入園料 500円(中学・高校生200円、小学生以下無料)〔有料は祭り期間のみ〕

○交通 小田急線町田駅北口POPビル先21番乗り場から本町田経由野津田車庫行き、または鶴川駅行きバスで「薬師ヶ丘」下車、徒歩7分。または市内の各経路から野津田

4月15日～5月10日

ぼたん園 ぼたんしゃくやく祭り

4月22日～5月10日

えびね苑

ぼたん園・えびね苑 ご利用の方へ

- ぼたん園の祭り期間中、薬師池公園の駐車場は有料です。
- ペットを連れての入園はできません。
- 風雨などにより、危険と判断した時は一時閉園します。
- 開花状況は随時、町田市ホームページでお知らせします。

半券割引をご利用下さい
入園券の半券で、ぼたん園もしくは、えびね苑の再入場割引、または物販割引をします(1回限り)。

ぼたん (島錦)

車庫行きバスで「野津田車庫」下車、徒歩8分

ジェビネ、キエビネ、タカネエビネなど約3万株のエビネが群生し、クマガイソウやクリンソウなどの野草も観賞できます。高松宮殿下が愛好されていたエビネも公開しています。歩きやすい靴でおいで下さい。

○開園期間 4月22日(水)～5月10日(日)の午前8時30分～午後4時(入園は午後3時30分まで)

○入園料 300円(小学生以下高校生100円)

○交通 町田バスセンター7

リス園

放し飼いのタイワンリスに、ミトンをはめて餌をあげることが出来ます。

○開園時間 午前10時～午後4時(4～9月の日曜日・祝日は午後5時まで)

○休園日 火曜日(祝日は開園し、次の平日は休園)、年末年始、6・9・12月の第1火曜日・金曜日

○入園料 大人400円、小学生以下200円、3歳未満無料(20人以上の団体・65歳以上・障がい者割引有り)

○交通 小田急線町田駅北口POPビル先21番乗り場から本町田経由鶴川駅行き、または野津田車庫行きバスで「薬師池」下車、または小田急線鶴川駅からやくし台センター行きバスで終点下車

問リス園 ☎734・1001

番乗り場から藤の台団地行きバスで「藤の台団地」下車、徒歩5分

キエビネ

町田薬師池公園 四季彩の杜

徒歩ルート

- 野津田車庫 8分
- 丸山橋
- ぼたん園 7分
- 薬師ヶ丘 1分
- リス園 1分
- えびね苑 35分
- 今井谷 5分

※皆さんが気持ちよく楽しめるようマナーとルールを守り、ご来園下さい。
※期間中は混雑が予想されます。ご来園の際は公共交通機関をご利用下さい。